

第一研究部門 研究会員、登録会員の皆様
関係者の皆様

一般社団法人部落解放・人権研究所
代表理事 奥田 均
所長兼研究部長 谷川 雅彦
第一研究部門部門長 朝治 武

(一社)部落解放・人権研究所第一研究部門「部落差別の調査研究」 第7回公開講座のご案内

謹啓

皆様におかれましては、常日頃より部落問題の解決と人権確立にむけてご尽力頂いておりますことに、心より敬意を表します。

さて、第一研究部門(部落差別の調査研究)の第7回公開講座(第8回歴史研究会)を下記の要領で開催致しますので、ふるってご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：7月18日(土)14:00～17:00
2. 場 所：大阪人権博物館2階研修室①
(大阪市浪速区浪速西3-6-36 電話06-6561-5891)
3. テーマ：「阿波木偶「三番叟まわし」「箱廻し」調査事業で見えてきたもの」
4. 報告者：辻本一英さん(芝原生活文化研究所代表)
5. 報告要旨：2011年から4年間とり組んだ「三番叟まわし」「箱廻し」調査事業の成果から、それらをとりまく諸相を報告する。正月習俗としての「三番叟まわし」だけでなく、農業や市民生活において果たした役割を紹介する。また、門付けを生業とした「人形の村」の実相と、部落差別により姿を消した有形無形の文化財の顛末事例から、今日的な課題を提起したい。加えて、掘り起しから伝承への道程を、阿波木偶箱まわし保存会のあゆみから紹介する。
6. 参加費：1,000円(会員の方は無料)
7. その他：当日、阿波木偶箱まわし保存会のみなさんにもお越し頂き、「三番叟まわし」の実演を行って頂き、信仰に裏打ちされた三番叟まわしの姿を見て頂きます。また、門付け時の様子やエピソードをお話し頂く予定です。

※当文書は公印を省略しております。

※参加希望の方は、公開講座開催日の3日前までにFAX、電話、またはEメールにて参加される旨をお知らせ下さい。当日は大阪人権博物館の正面入口からお入り下さい。なお、入館料は研究所の方で支払います。

※公開講座に関するお問い合わせは第一研究部門事務局の松本まで。

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8F

TEL. 06-6581-8530/FAX. 06-6581-8540/E-mail matsumoto@blhrri.org

<会場周辺地図>



最寄駅：JR環状線「芦原橋駅」下車、南へ約600メートル
JR環状線・大和路線「今宮駅」下車、西へ約800メートル
南海汐見橋線「木津川駅」下車、東へ約300メートル